

ODIP 4.3 修正パッチ (P1040301005505) リリースノート

2023/1/6

(株) インテリジェント・モデル

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。

本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容 .....	4
1. cタイプ属性の CSV ファイル出力時の問題を修正 .....	4
B. バージョンアップによる影響 .....	4
C. パッチの適用方法 .....	4
1. ライブラリファイルの更新 .....	4
2. パッチ適用後の確認 .....	5

## A. 変更内容

### 1. c タイプ属性の CSV ファイル出力時の問題を修正

データタイプが c (固定長文字列) の属性値が文字列の後方に半角スペースを含む場合に、CSV ファイルにその属性値を出力すると、データセットで定義した列の長さ (バイト数) を超たことによるエラーを検出して処理が異常終了することがありました。この問題は v4.2 で発生するものです。

c タイプの文字列は、データセットで定義した列の長さと一致するように後方の半角スペースを設定して CSV ファイルに出力するように修正しました。

## B. バージョンアップによる影響

既存の定義への影響はありません。

## C. パッチの適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.3
- ODIP オペレーションマネージャ v4.3
- ODIP リポジトリマネージャ v4.3
- ODIP プロセスマネージャ v4.3
- ODIP リポジトリサーバ v4.3
- ODIP トランスフォーマ v4.3

### 1. ライブラリファイルの更新

実行中の ODIP 製品を終了し、ODIP\_P1040301005505 フォルダに格納されているライブラリファイルを、表 1 のファイルのコピー先に上書きコピーしてください。

表 1 ODIP\_P1040301005505 のフォルダ構成及びファイルのコピー先

ODIP_P1040301005505		ファイルのコピー先
lib	ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
	OPE	ODIP オペレーションマネージャの lib フォルダ
	RPM	ODIP リポジトリマネージャの lib フォルダ
	RPS	ODIP リポジトリサーバの lib フォルダ
	TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

## 2. パッチ適用後の確認

パッチ適用後は、各製品を起動し、表 2 の確認方法に従って確認を行ってください。

表 2 パッチ適用後の確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニューから“ODIP について”を選択し、表示されたダイアログで「Common」のビルド ID が 1040301005504 であることを確認してください。
ODIP オペレーションマネージャ	
ODIP リポジトリマネージャ	
ODIP プロセスマネージャ	
ODIP リポジトリサーバ	ODIP リポジトリマネージャのツールメニューから“ORMS サーバ情報”を選択し、表示されたダイアログで「Common」のビルド ID が 1040301005504 であることを確認してください。
ODIP トランスフォーマ	ODIP トランスフォーマを起動し、showserver コマンドを、オプションに“-info version”を指定して実行してください。表示されたダイアログで「Common」のビルド ID が 1040301005504 であることを確認してください。

以 上